

2日早く繰り上げ投票が行われた。当日有権者数は2

18人、投票率は65・60% (前回70・95%)だった。

製造業の街将来像は

ワイヤロープ加工会社経営

堀川英樹さん(77)

私の争点

建設現場のクレーンや高層ビルのエレベーターなどに使われるワイヤロープを加工する会社を起して45年になります。従業員15人の会社ですが、末端



堀川英樹さん

戸畑区

がほどけないようにする加工技術の精度で勝負してきました。信用して使い続けてくれる得意先が東北から沖縄まであります。

戸畑にはうちと同じような町工場が多いですが、働く人を募集しても思うように見つからないと聞く。多くの中小企業が同じ悩みを

抱えているようです。製造業は体を酷使する仕事もあり、敬遠されるのかもしれない。

仕事さえあれば、労働力が集まる時代ではなくなりました。ものづくりで繁栄してきたこの街でどう人材を育て、どうすれば若い世代に地元企業の実力を知ってもらえるか。スピード感を持って方策を考え、実行するときに思います。

市内には高い技術力を持つものづくり企業が多いです。中小企業の技術力を生かし、北九州ならではの将来ビジョンをどう語るか。市長や市の幹部にも堂々と具体的な提案ができる議員が必要だと思えます。

(伊藤宏樹)